

2025年度

学校名 横浜市立上瀬谷小学校

対象学年 第3学年

① 学習指導案

プログラム	No.5 「 地域カルタをつくろう 」
単元名 (全53時間)	かるたでつながる 上瀬谷のたからもの
学習のねらい	自分たちの住む上瀬谷のまちをたんけんし、地域の人やものとふれあう中で、まちの魅力(たからもの)に気付く。見つけたことを自分の言葉で表現し、かるたとしてまとめることで、まちへの関心や愛着を深めるとともに、地域の方との繋がり、地域のために自分ができることを考える。
学習内容	1 まちたんけんて上瀬谷のたからものと出会う 2 「上瀬谷かるた」作り 3 「上瀬谷かるた」を地域の方に発信し、交流する。 4 学習のまとめ
参考資料 準備品 実施場所等	瀬谷歴史かるた 五色百人一首 「遊んで学べる神奈川県民ジモトかるた」日本郷土かるた協会 「かるたをつくって遊ぼう!」1・2巻

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
3	○学習計画を立てる。 「上瀬谷のたからもの」ってなんだろう?	・地図や写真でまちを見て、関心を広げる	・見通しをもって活動しようとしている。
2	○まちたんけんの準備をする	・特に見てきたいものを決め、コースやインタビューの仕方やマナーを確認する。	・視点をもってまちたんけんに行こうと準備をしている。
6	○まちたんけんて「上瀬谷のたからもの」を見つけよう	・「人・もの・こと」に着目して考えることができるようにする。 ・児童の安全管理	・まちたんけんをし、まちの魅力(たからもの)に気付くことができる。
2	○地域の活動に参加しよう「花いっぱい運動」	・地域の一員として、自分にできることを考えさせる。	・地域の一員として自分にできることを考え、実行している。
3	○まちたんけんの振り返り	・気付いたことや感じたことを共有する。	・社会科の視点だけでなく「人・もの・こと」に着目した振り返りをしている。
1	○かるたをやってみよう	・瀬谷歴史かるたを体験しかるたについて理解できるようにする。	・かるたの面白さに気付くことができる。

2	○かるた作り（読み札）	<ul style="list-style-type: none"> ・かるたの面白さについて気付かせる。 ・上瀬谷のたからものが伝わる読み札を考えられるようにする。 ・はじめは五・七・五ではなく、文章にまとめる。 ・国語の学びを生かした文章指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上瀬谷のたからものが伝わるような読み札を考えている。
5	○もういちど、まちのたからものをくわしく探ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・かるたで伝えたいまちのたからものをもう一度調査し、前回気付くことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちたんけんをし、まちの魅力（たからもの）に気付くことができる。
2	○かるた作り（絵札）	<ul style="list-style-type: none"> ・読み札に合わせて絵を描く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み札に合った絵を描いている。
5	○かるた作り（絵札裏面）	<ul style="list-style-type: none"> ・国語「わたしたちのまちのよいところ」と関連させ、絵札裏面に上瀬谷のたからものの調査報告文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い自分の文章のよいところを見つける。
7	○地域の方との交流の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の仕方やかかるたのルールを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の方も参加しやすいルールを考えている。
2	○地域の方との交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と関わり、上瀬谷のたからものを伝えるだけでなく、児童が交流会を企画・運営する中で、自分のよさや達成感を感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と関わり、上瀬谷のたからものを伝えることができる。 ・交流会を企画・運営する中で、自分のよさや達成感を感じている。
2	○学習の振り返りとまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を振り返り、魅力を見つけられた、伝えられただけでなく、自分自身の成長を実感できるような振り返りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を振り返り、自分の成長や次の学習への意欲を感じている。

<留意点>

地域の方の個人的な情報の扱いには配慮する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 上瀬谷小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
10	地域	<p>○まちたんけんでまちのことを知る。地区によって様々な特徴があることに気付く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いちご農家 ・焼き菓子屋 ・小麦畑 ・瀬谷銀行 など 	  	<p>実際にいちごを試食させていただき、市販のいちごとの違いを実感していた。こんなにおいしいいちごをどのように作るのか児童は興味をもち、農家の方に質問していた。その日の放課後には、保護者を連れてお店に訪問した児童もあり、自ら関わる姿が見られた。</p> <p>焼き菓子店では、パティシエの方の「夢を叶えるために必要なこと」の話を受け、夢に対して希望をもつ児童もいた。</p>
1	教室	<p>○瀬谷歴史かるたを体験する。</p>		<p>馴染みのない昔の言葉で最初は戸惑っていたが、友達と楽しんで遊ぶ姿が見られた。牢場坂や妙光寺など、知っている地名が登場すると「これ聞いたことがある。絶対取りたい」と意気込む児童も見られた。体験することで、郷土かるたとは何か知ることができた。</p>
4	教室	<p>○郷土かるた作りのプロの方から、かるたの作り方を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べ方 ・かるたに入れるたからものの確認 ・読み札づくりのコツ ・絵札づくりのコツ 	 	<p>「上瀬谷のかるたを作りたい」という思いはもっているものの、どのように作ればよいか分からないことから、プロの方を招き作り方を教えてもらうことになった。何首作るのか、キーワードの入れ方、言葉の広げ方など、具体的なアドバイスをいただき、かるた作りの見通しをもつことできた。</p>

12	教室	○地域のたからものについて再調査をし、かるたを仕上げる。	 	始めは「たのしいな」「うれしいな」など当たり前の言葉を表現する児童が多かったが、経験したことや調べたこと、五感や辞書などを活用して読札を完成させることができた。
10 国語	教室	○国語でかるたを紹介する「かるたたんけんブック」を書き、2年生に紹介する。		自分が作ったかるたを紹介するための文章を、「言葉広げカード」を活用し、五感を使った表現や自分が感じたことを、言葉豊かに表現することができた。完成した作品を2年生に紹介するというゴールを設定したことで相手意識をもって活動することができた。
1	教室	○他学年と上瀬谷かるたで遊ぶ		オープンスクールで他学年にかるた作りについて発表を行った。自分たちの作ったかるたで他学年の友達を楽しませることができ達成感を得ることができた。
6	教室	○地域の方に上瀬谷かるたで地域の魅力を伝える準備を行う。		地区センターを利用する地域のシニアの方とかるた遊びをするための準備をした。誰でも楽しめるようにとルールを工夫することができた。

2	地区センター	○地域の方と交流し、上瀬谷のたからものを紹介する。		<p>上瀬谷かるたをはじめて見たシニアの方や地区センターの方に、大変喜ばれて、本人たちは満足した表情であった。「学校のみannaにももっと広めたい」「地区センターに上瀬谷かるたを置いてもらいたい」という思いをもち、今度の課題についてかんがえることができた。</p>
5	教室 体育館 図書館 階段	○学校みんなに上瀬谷かるたを紹介する		<p>全校朝会での発表やかるた体験会、展示、階段アートを企画し、これまでの制覇を全校に伝えた。人前で話すことの難しさを感じている児童もいたが、自信をもって堂々と発表することができた。自分の思いを自分の言葉で表現することができた。</p>
2	教室	○学習のまとめ		<p>【児童の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめはかるた作りなんてできないと思ったけど、みんなで協力して作ることができてうれしかった。 ・まちのたからものをたくさん知ることができた。これからももっと知りたい。 ・友達の作ったかるたを見て、まちのことを知ることができた。行ってみたい。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>社会「わたしたちのまちと市」の学習から始まり、これまで知らなかったまちの魅力（たからもの）に気づき、自らまちに出て行き、自ら関わる姿を目指すために、事前に地域の方と連絡を取り打ち合わせを行った。児童には偶然出会ったように仕向けた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>材探しである。魅力のある材はあるもの、取材を申し込んでも断られてしまう施設もあった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>大変興味をもって関わる事ができた。放課後にも自ら進んでまちに出ていく児童が多数おり、地域の方に関わり、まちに愛着をもつ姿も見られた。</p> <p>以下、子どもたちの感想</p> <ul style="list-style-type: none">・みんなが上瀬谷かるたのことが分かるように、未来につながるかるたづくりができた。・地域の人に見てもらおうことを意識してかるた作りをすることができました。・かるたを通していろいろな場所を知ることができてうれしかった。もっと地域の方に教えたい。・何も分からないところから何かをうみだすのは大変でした。みんなとかるたのことを考えたり、作ったりするのは楽しかったです。・かるたを通して自分が知らないことを発見することができました。作るのは大変だったけど「作ってよかったな」と満足しました。・この学習をつづけてきてよかった。最初は自分でできるか心配だったけれど、だんだん楽しくなりました。「地域にはこんなにたからものがあるんだね」と言われてうれしかったです。・かるたをもっと広めていきたいです。・地域の方といっしょに遊ぶことができて楽しかったです。地区センターの方に「地区センターにもおきたい」と言われてうれしかったです。
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>担任自身がまちに愛着をもつようになった。本校に着任して7年経つが、まだ知らない地域の魅力を知ることができた。今後も児童と共にまちの魅力（たからもの）を発掘していきたい。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み（児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等）</p> <p>かるたで地域の魅力（たからもの）を伝えていくが、一度関わるだけでは本当の魅力に気付くことは難しい。繰り返し関わる中で、季節による変化や地域の方の思いを知り、本当の上瀬谷のたからものに気づき、かるたを通して発信していくことができるようにする。</p>